

ショックボタンを有さない自動体外式除細動器 (オートショックAED) について



オートショックAEDとは

オートショックAEDとは、電気ショックが必要と判断した場合には装置が自動で電気ショックを実施するAEDのことです。そのため、ショックボタンはありません。（通電を知らせる表示のみ。）

現在の日本で販売されているAEDの多くはセミオート式と呼ばれるタイプでセミオートとはAED本体が、心室細動を検知した際に自動でエネルギーの充電を行い、ショックボタン（放電ボタン）は、周囲の安全を確認してから人が手動で押すタイプになります。

救助者などがオートショックAEDと認識できるようにロゴ表示されています。



オートショックAEDとショックボタン有のAEDの比較

オートショックAEDは電源を入れる（入る）と、心電図の解析を開始
電気ショックが必要と自動で判断されると

「体から離れてください。3、2、1」

と傷病者の体から離れるよう

カウントダウンで案内された後、

ショックが実行される。

ショック後はAEDの音声ガイドに従い、

速やかに胸骨圧迫を開始（再開）。

日本光電グループ
AED-3250（オートショックAED）
の使い方・画面表示動画URL

<https://www.youtube.com/watch?v=xnfO6AsuTkQ>

オートショックAED	一般的なAED
<p>心電図の解析開始</p> <p>心電図を調べています。体にさわらないでください。</p>	<p>心電図を調べています。体にさわらないでください。</p>
<p>電気ショックが必要</p> <p>電気ショックが必要です。</p> <p>4x0 00:40 体にさわらないでください。 体にはさわらな。</p>	<p>電気ショックが必要</p> <p>電気ショックが必要です。</p> <p>4x0 00:40 体にさわらないでください。 電気ショックが必要。</p>
<p>患者から離れる</p> <p>3秒後自動で電気ショックを行います。体から離れてください。3、2、1</p> <p>4x0 00:42 体から離れてください。 3秒後自動で電気ショック。体から離れる。</p>	<p>電気ショックボタンを押す</p> <p>体から離れてください。点滅ボタンをしっかりと押してください。</p> <p>4x0 00:42 体から離れて、点滅ボタンを押す。</p>
<p>自動的に電気ショック実施</p> <p>電気ショックを行いました。</p> <p>4x1 00:51 電気ショック完了。</p>	<p>電気ショック実施</p> <p>電気ショックを行いました。</p> <p>4x1 00:51 電気ショック完了。</p>
<p>胸骨圧迫と人工呼吸を開始</p> <p>体にさわっても大丈夫です。直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください。</p>	<p>体にさわっても大丈夫です。直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください。</p>

出展：日本光電工業株式会社 自動体外式除細動器
AED-3200シリーズ（商品コード：AED-3250）カタログより

オートショックAED開発の背景

・AED普及が進むにつれ、より簡単に市民でも間違いなくAED操作をできるようにする必要があります。とくにショックボタンの操作は、バイスタンダーの大きな心的負担となる場合があるため、救助者の心のケアが大切になってきていると考えられる。

・人命救助を初めて行う一般市民にとって電気ショックを押す行為はとても大きな精神的負担となりうるため、ショックボタンを押す必要がない、オートショックAEDが開発された。

セミオートに対しフルオートの呼称では、AEDに慣れていない人にとっては「全自動=なにもしなくてよい」機械と誤認されかねない為、日本語では「オートショック」と表示するように決定された。

一般的なAEDとオートショックAEDの課題・留意点

一般的なAED

- ・電気ショックボタンを押すまでに時間を要する（ためらい、ガイダンスの聞き漏らし、誤操作）
- ・電気ショックボタンを押すことが心理、精神的な負担になる（デメリット）

オートショックAED

- ・ガイダンス聞き逃しにより、救助者との接触によるの感電の心配
- ・一般的なAEDの訓練を受けた人は操作の違いによる戸惑い、時間を浪費
- ・救助者のショックボタンを押すことへの、精神的負担軽減（メリット）

オートショック・セミオートにかかわらず、AEDの音声やモニタに留意し、「患者から離れる」旨のアナウンスがあれば患者に絶対に触れない。騒音環境下では、特に注意する事。

令和3年7月30日厚生労働省通知

「ショックボタンを有さない自動体外式除細動器（オートショックAED）使用時の留意点に関する情報提供等の徹底について」

https://www.mhlw.go.jp/web/t_doc?dataId=00tc6095&dataType=1&pageNo=1

日本ライフセービング協会としての対応

《保有数※2022年10月4日現在》

日本光電工業(株)製 AED-3250 デモ機19台購入済

資格認定講習会の器材として貸出可能（送料片道負担）

※講習会以外での貸し出しはしておりませんのでご了承ください。

参考資料：

- ・一般財団法人日本救急医療財団：オートショックAEDに関する指導者向け普及啓発資料
- ・日本光電工業株式会社：自動体外式除細動器 AED-3200シリーズ（商品コード：AED-3250）カタログ